



この
ベットの下に
祝福を！

あー
急なんだが
ダストが新しくメンバーに
加わることになった

はあ？
聞いてないんですけど

私の許可もなく
物事決めないでくれる？

予想通り
アクアが不満そうだ



荷物持や
掃除洗濯雑用
なんでもします！
ですから仲間に入れてください！

ダストも
こう言ってるんだ
仲間は一人でも
多い方が良いだろ

絶対に嫌
不幸が移りそうなんだもん

それは大丈夫だ
不幸の元凶は
お前なんだから

どう言う意味よ！

他の二人にも
意見を聞こう



ダクネスは
反対か？

事情はどうあれ
私はカズマに従うだけだ

めぐみんは
どうだ？

事情は大体把握できますよ
クズなので
前のパーティーに
捨てられたんですね？

めぐみんが
ストレートに
ぶちこんでくる
ダストは
凶星を付かれ顔を伏せた
少し可哀想だが自業自得だよな



私は絶対に認めないからね！

認めないも何も
少なくとも
お前達より
役には立つだろ
そんなに否定するなよ

このクズは
災いをもたらす男よ
女神の勘がそう言ってるわ！

オレにとつては
お前達のほうが
災いだ

何ですってー！

とは言ったものの
元パーティの
女の子リオンを
襲って解雇されたダクトを
入れるオレも
おかしいかもしれない



ふいー
カズマのおかげで
助かったよ
危うくのたれ死ぬところだった

借りはちゃんと
返せよ

わかってるって
ところでカズマは
どの女を狙ってるんだ？

なに言ってるんだ
お前じゃないんだから

いやいや
こんな美少女に囲まれて
狙わない方がおかしいだろ
女ってのは
意外と押しに弱いんだぜ
カズマなら
三人とも
股開くぜ
試してみろよ

おまえな
いい加減にしろよ

リンコンに
男とは思えないセリフだ
反省してないなこいつ



スタイル抜群で
たゆんだゆんの
胸をお持ちのダクネス

ポヨヨヨ〜

いつも犬みたいに
カワイイ尻を
振り振りしてるアクア

無防備なロリっこで
無邪気にちっぱいを
押しつけてくる
めぐみん



さあ選べ！

お前は何様だよ

オレか？
おれはそうだな

いや聞いてないからね



当然めぐみんで
決まりだぜ

理由か？

いや
聞いてないから

理由は一番ちよろそう
だからだね
おだてれば股開く女だぜ

おまえ…

オレはめぐみんを
選べた事に心がざわついた
めぐみんの事は
オレが一番知ってるし
めぐみんの一番の理解者と
自負できるからだ



嫉妬心なのか
わからぬ
今まで感じたことがない
感情に心がちくちくしている

なあカズマ
オレ本気でめぐみんに
アタックするけど
良いか？

「すっ
好きにすればいい」
オレは心にもない
むしろ正反対の
言葉を口に出してしまった

いやーありがとう
人肌が恋しくてな
カズマも協力してくれよ

あ：
ああ
そうだな

協力なんて
するものか
めぐみんも
こんなクズに恋心なんて
抱くわけない
そうだよな
めぐみん：
：

不安を抱きつつも
ダストが仲間になった
そのお陰か
順調にクエストを
クリアする事が
出来るようになった

めぐみんは
ちよろい発言以降
主立った行動は
してないようだ
どうやらめぐみんは
ガードが高く
うまく言っていないのだろう

どうやらオレの不安は
思い過ぎだったようだ
このまま順調に行き
魔王を倒せるはずだ

ねっカズマ
ダストの事なんだけど
あいつ私達に
いやらしい目で見て
気持ち悪いんですけど
解雇しなさいよ

思い過ぎだろ
あいつ来てから
クエストも楽にこなせるように
なってきたし

それに
そんな事を言ってるのは
お前だけだぞ
他のメンバーを見る
楽しそうじゃないか

それは
あの子達が
無垢なだけでしょ
あいつの目を見なさいよ
変態の目つきよ

それはお前の心がだな

カズマカズマ

はい
カズマですよ

今日も爆裂魔法に
付き合って欲しい

今日は
あやしい店に
予約してあるからなあ
アクアに連れて行って
貰いたいが帰りにでも
まあ

わかった
付き合ってやるよ

ちよっと待った



カズマは
用事があるんだよ
今日くらいは
休ませたらどうだ？

えっ…
しかし…
私とカズマは
爆裂魔法を極めるべく

なっカズマ

ダストの奴
気を遣ってくれたのか
こいつも常連客だしな
今回は甘えさせて貰おうか

ああ
実は行きたい所が
あってな

カズマ…



二人で行ってこい
毎日は
オレもしんどいからな

…カズマが
そう言うなら

よっしや
行こうぜ
めぐみん



ちよつと
今の態度はなによ!
めぐみん可哀想でしよ!

いやいや
オレだって
休みたいときだって
あるし

あんたの
体調なんて
どうだっていいのよ!

んなつ：この駄女神
でもまあ
少し冷たかったかもな
明日は付き合ってるか



めぐみん
落ち込むなよ
オレにも
カズマのよう
爆裂魔法の真髓
みしてくれよ

はあ：：別に
いいですけど

やったぜ！
紅魔族随一の魔法使いを
間近で見れるとは光栄だ



随一ですか……？

ああ
紅魔族一の魔法使いなら
世界一の魔法使いも
当然だぜ

ふっ
どうやら
あなたには私の
凄さが分かるようです
良いでしょう
爆裂道を歩もうじゃないですか

ちよれ〜(笑)



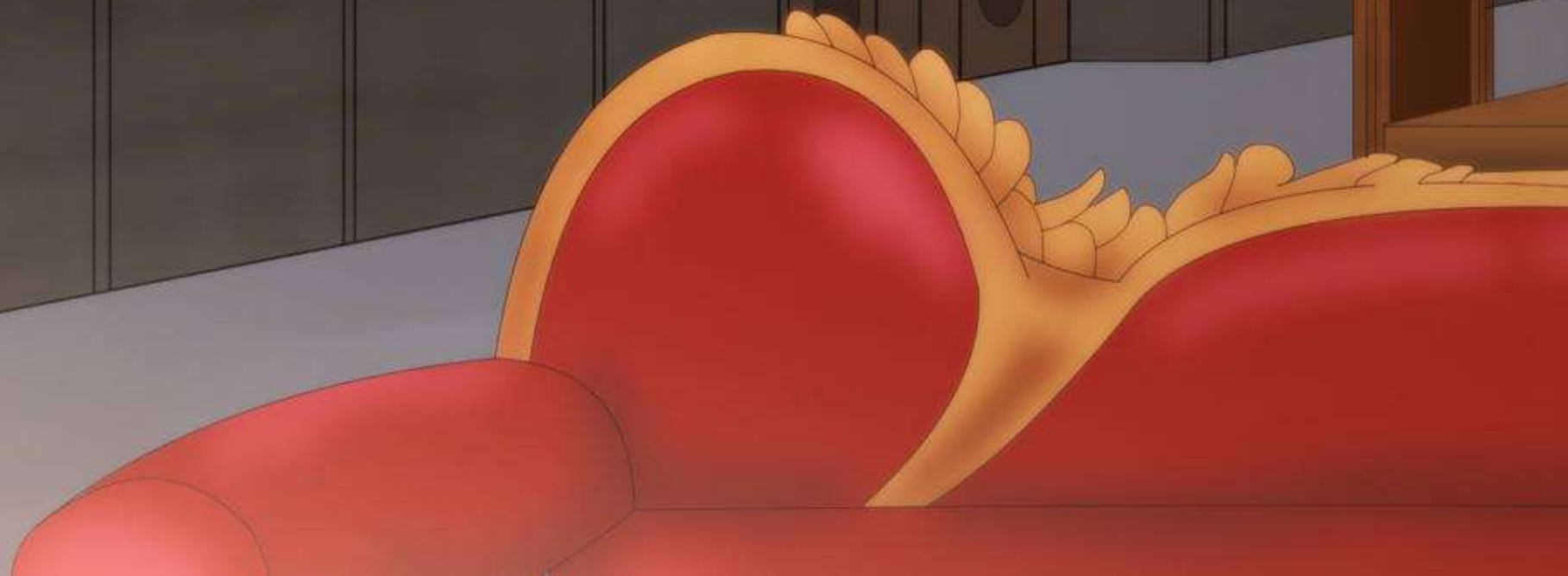
めぐみんが
屋敷を出てから
日が暮れた
いつもなら
とつくに帰ってきてる時間

まさかダストの野郎
めぐみんを襲って……

心配だ
迎に行くか

席を立つと同時に
足音がした

どうやら
心配とは裏腹に
二人は無事に
帰ってきたようだ



二人とも遅かったな
何かあったのか？

爆裂道について
話が弾んでな
気がづいたら
日が落ちる頃だったんだ

そうか…

めぐみんの理解者は
オレだけではなくなった
めぐみんには喜ばしいことだが
オレにとっては…

今朝は悪かったな
明日はオレが
付き合うよ

本当ですか!?!
うれしいです

にこやかに
めぐみんは返答した
どうやら
不埒な出来事はなく
本当に爆裂道を
語ってた様だ



あれ？
めぐみん首筋に
：蚊にでも
刺されたのか？

えっ…
こっこれはですね
その…えっと…

どうしたんだよ
そんなに慌てて

ドキドキ



倒れたときに
悪い蚊に
刺されちゃったんだよね

その…はい
無防備だったの
ととも悪い蚊に
刺されました

どくら辺
刺されちゃったんだっけ

それは…
手とか

胸や足
色々な大事な部分
が刺されちゃったよね



胸も蚊に刺されて
大変だったよね

こんな風に
ちゅーちゅー
すわれてさ

ふあ
やっ
やめるー

んう：
あううっ♡

おっおいダスト！
なにセクハラしてるんだ

セクハラ？
違うよ
蚊に刺されてる時を
再現してるんだよ

さっ再現？

む
に
ぬ

ほらカズマにも
見せてあげようよ
蚊に刺されたピンク色の
箇所を

だっだめ
カズマみるなあ

おっおい…

あれが
めぐみんの乳首

ダストのセクハラを
制止させようと思ったが
めぐみんの
乳首を前に欲求が理性を
上回り制止する事が
できなかつた

あ
ん
♡

和
田
ニ

ほら
蚊に刺された箇所が
こんなに膨らんでる

ダストめぐみんが
嫌がってるだろ!

えっ……

なに言ってるんだよカズマ
めぐみんの顔をよく見てみるよ

あーん

どクン

あー

めぐみんの体がびくびくって
エロい体なんだね

違いますっ
体が勝手に……
反応してるだけでえ
んんっ!

そうだね
カズマに見られて
感じちゃう変態さん
なんだよね



ククッ

お、お前達
なにしてるんだよ
やっやめろよ

カズマに見せて
あげなよ
乳首をシユシユされて
いっちやうめぐみんを

ひやううううーッ
んぐううう!!



ビュッ
グッ
ジュッ

カズマの前で
それも乳首だけで
イっちゃうなんて
とんでもない変態さんだね

はあ……はあ……
屈辱です……

カズマに太ももの
蚊に刺された痕を
みせてあげな

そっ……それだけは
だめです

ふーん
カズマ好みの
女性になりたくないんだ

うっ……
わかりました



イッ
キ

人ヅ

カズマ：…
ふとももにも
蚊に刺されたから
見て欲しい

めぐみん
もいから
やめろ

めぐみん見せてあげなよ
カズマの股間が
膨らんでるのがわかるだろ

確かに股間が膨らみ
めぐみんの恥ずかしい姿を
見てみたいのは本心だ
だけどもこんな形で見たい
わけじゃない



はあうう
恥ずかしくて
死にそうです

ド
キ

あっ…

めぐみんのショーツ姿を見て
オレの股間は一層膨らみ
自慰行為をしたい衝動に
かられた
めぐみんの股間近くには
首筋と同じ
赤く腫れた箇所があった
これは
蚊に刺された跡じゃない…？

ま
あ
あ
♡

一
一
一
一
一



オレはめぐみんの股間近くまで行き確認した

ショーツが少し濡れている先ほどの行為で感じていた証だ

ふとももにある赤い腫れは蚊に刺された物じゃないこれは世に言うキスマークだ

かつカズマ近すぎます！

やっやぱりカズマはHな女の子が好きなんです

そんな...じゃあめぐみんはダストと付き合ってるのかそれで破廉恥な行為をオレに見せつけてめぐみんは俺の物だと見せつけたのか

ダストおまえ...!!

ダストを睨め付けましたがそこにはダストの姿がなかった

じゅん じゅん

めぐみん
お前たち
付き合っているのか？

へっ？
ばばば
馬鹿な事をいわないでください
付き合ってるわけ
ないじゃないですか

動揺なのか
先ほどの行為でなのか
汗がにじみ出ている
追及した所で
俺が口出すことなのか
疑問も感じ
聞いたですことをやめた

あれから一月がたち
めぐみんとダストは
二人で爆裂の練習を
する事が多くなった
そんなオレは暇になり
ニート生活を満喫している

めぐみんに
ゲーム機を
貸しっぱなしだったな
部屋にいるかな

おい
めぐみん
この間かした
ゲーム機どうした？

ノックをし
返事もないので
勝手に入らせて貰おう

コン

コン

いない
あいつ今日も
ダストと一緒に
爆裂しにいったのか

ちくしょう
なんであいつなんだよ
オレは素直な感情を
吐露した

ゲーム機はどこだ？
ベッドのしたかな？

足音が聞こえる
それに女性の声
こっちに向かってきてるな
どうやら
めぐみんが
帰ってきた様だ

勝手に人の部屋に
入ってる所を見られたら
爆裂魔法を食らわせられる
どこかに隠れないと



オレはとっさに
ベットの下に潜んだ

めぐみんの部屋に
とうちやく

もうおろして
良いですよ

服も全部おろそうか？
んふふ

なっなに
言ってるんですか
早く出て行ってください

本当に出て行っても
良いの？

.....

じゃあ
ベットに座ろうか

ダストの野郎
早く出て行け
文句言うにも
オレは隠れてる身
外に出るわけには
いかない

ぎしぎしと
二人の体重で
ベットの音が鳴る

なんでダストまで
ベットに腰を掛けるんだ

めぐみん
こっちみて

あっ……

ぴちやぴちや
ちゅぷちゅっ
何の音だろうか
二人で飴でも
舐めているのだろうか？

めぐみんと
思われる吐息が聞こえてきた

んん……ふう……
はあふ……ちゅぷちゅぷ
ひうん……

この音は食べ物じゃない？

目の前に鏡がある
そうだが
鏡なら二人が
何をしてるの確認できる

ちゅぶ…
ちゅ…ちゅっ…
じゅぶぶ…
んん…はあうん…

粘膜の音がする
それはとてもおいしく
お互い味わってるような
聞き慣れない音がする



え……
うそ……だろ……



鏡に映し出されていたのは
二人が接吻してる姿だ

んん：：
しっ舌は
入れないでください

めぐみんが拒絶し
互いに目を見つめ合った
それは恋人同士の様に
見える

でも気持ちいいんだよね？

めぐみんみんなは
返答しなかったが
言葉ではなく態度で示した
それは自らも舌をだし
自分の要求を示したのだ
ダストは彼女の要求に素直に答えた



舌と舌が絡みつき
蛇の交尾の様な
別の生き物が絡んでるようにも見えた



レロオレロオ

んんん
♡

ガばあ

ダストはめぐみんのふとももに
手を置きさすっていた
それは股を開く合言葉だったようだ
めぐみんはかっぱと
股を開き彼の手を奥に導いた

めぐみんのショーツは
鏡越しからでも確認できるくらい
クロッチの箇所が濡れていた

じわな

：めぐみんのパンティー
こんな状況なのに
ゴクリと喉の音を鳴らし
股間が膨らんでしまった

めぐみんの大事な
デルタ地帯に
ダストの手が入っていく

くちゆくちゆ
お○んこが濡れてる証拠の音だ

ダストの手は激しくなく
やさしくなでるように
指を動かしていた

あう：ゆびいいです…
あううん：あっあう♡



おまんこが
ぐちゅぐちゅって
カワイイ鳴き声してる
気持ちいいって言うてるんだね

あああ
気持ちいい
じんじんして
んあああ♡

あ♡

ハ↑

ハ↑

あ♡

あれ？
ここに堅い突起物があるね
もしかしかて
くりくりちゃんなのかな

あああああ♡
そこだめだめええ♡♡♡

ぐちゅ
じゅぽ

ぐちゅ
じゅぽ

ほら見て
こんなに濡れてるよ
めぐみんは
ドスケベな女の子なんだね

み
み
せる
なあ

ハ
ハ

ハ
ハ

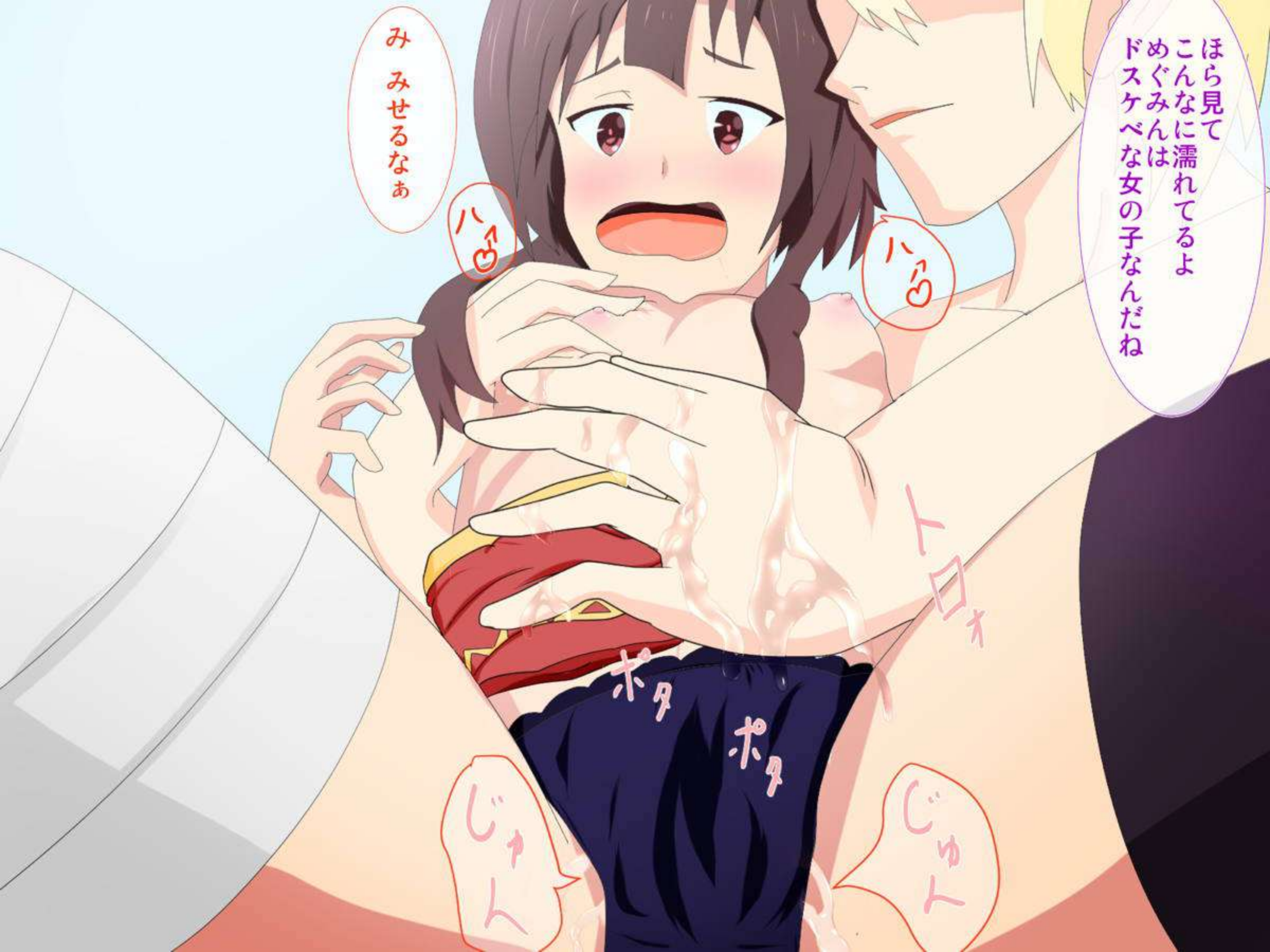
ト
ロ
ク

ポ
タ

ポ
タ

じ
ゃ
ん

じ
ゃ
ん



それじゃ
めぐみん
いつもの
様に
お願い
して

言わないと
ダメですか？

もちろんHな女の子は
必ず言うんだよ

うう…
私のHな体を
あなたのおちんぽで
無茶苦茶にしてください



よく言えました
それじゃぬぎぬぎしましうね

くそ
ダストの野郎
めぐみんに
なんてセリフを言わせるんだ

上から
めぐみんの着てた
服が落ちてきた

これはめぐみん下着

バサ

ハサ



ドサ

オレはめぐみんの下着を
手に取り広げてみた

クロッチの部分は
ぐしよりと濡れて
めぐみんの
いやらしい匂いが
漂ってきた

こんな状況なのに
大事な仲間が
クズ男に抱かれてるのに
オレは最低な行為をした

はあはあ
これが：
これがめぐみん
のお○んこの匂い

ぺろぺろ
オレは舌をだし
めぐみんの愛液を舐めた
オレだってオレだっ
めぐみんを知っているんだ



うう…
やっぱり恥ずかしいです

毎日おかずにしてた
めぐみんの裸
とても綺麗だ

健康的で
未発達なロリボディに
魅入られ
オレの股間は熱くなる



めぐみんの未発達のおまんこは
大陰唇がぴったりとくっつき
膣口からは透明の蜜が滴りだしていた

鏡に映し出された
めぐみんのおまんこに
オレはズボンをおろし
勃起したペニスをしごき始めた
あ：あれがめぐみんのおまんこ……



プニプニしてる
さわり心地いいね

はう：
遊ばないでください

はう
♡

あれれ？
触ってるだけで
濡れてきちゃったのかな？
いやらしい
おまんこには
お仕置きしないとね♪



めぐみんの事は
なんでも知ってるからね
こことか
気持ち良いんだよね

あああ!
やっやああ
くりちゃんだめえええ!!

あっああ!
んんひいいい♥

もっと気持ちよく
してあげるからね

ビクン

グウ
グウ
グウ

グ
グ

ガ
ガ

く
く
く
く



中は熱くて
指一本できつ
指でも気持ち
いいのが
わかるよ
めぐみんのお
まんこは
名器だ

あうう
指動かさな
いで
でっで
ちやう

何が出てくる
のかな？
もっと強く
動かしてみ
ようかな

あっあ
だめだ
め！

ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ
ぐちゅ

我慢しないで
全部だしきっちゃええ！
ホラホラ

んぎゃー

あ
あ
ん
ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん
ん

ん
ん
ん
ん
ん

くるのお！
本当に来るからだっめええ！

いけいけ！

んんんんんんんんんんん
もうだめえええええ！



ああん!!
ああああああ~~~~!!

んん!!
んん!!
んん!!

ゴクン

アムニャ
ムニャ

ムニャ
ムニャ

ムニャ

ムニャ

はははは
すごい潮吹き
いつもよりでちゃったね
ドスケベ女に成長した
証拠だよ

はあ...はあ...
お...?
おっ?
おっ?
え?

ハァ
ハァ
ハァ

ぐちゃ

ぐちゃ

ヒッ

ヒッ



あああっ!?
失禁してるw
めぐみんは
ドスケベじゃなく
ただの変態さんだよw

どん

ふうう…
あっはあああ…

じょぼぼぼ

プル

プル

プル

プル

プル

プル

プル



めぐみん次は
オレのちんぽしゃぶってよ

いっいやです
ダクトのおちんちんは
凶悪なんです

カズマのおちんぽと比べて
そんなに大きいの？

はい
カズマのエクスカリバーは
もつと小さくて
皮が被ってました

えくす：：
エクスカリバー？

なななな
何言ってるんだ
オレのは平常時のだろ

なあめぐみん
オレの
チンポにも命名してくれよ
カズマばかりずるいぜ

そうですね
ぽこちん丸とか
かっこいいと思います

ぽっ：：ぽこちん丸か
他にないの？

良いじゃないですか
すごく凶悪そうな
名前ですよ

それじゃカズマのために
エッチな特訓してるんだから
ポコチン丸啜えないと

え…
オレのために…

でも：
そうですね
私もサキュパスみたいなの
女性にならないと
カズマは振り向いてくれませんし

そうそう
カズマがあのお店に
入り浸ってるのは
エッチな女の子が
好きだからなんだよ

Hな女の子：
そう言えば広間で
オレをからかったとき
あれはオレを誘惑
していたのかそれで…

ダストのやろう
めぐみんを騙してたのか！
しかもサキュパスの店は
漏らしちゃいけないのに
どこまでクズ野郎なんだ
こいつは…！！

めぐみん
この前みたい
ポコチン丸を
ぺろぺろして
かわいがってよ

うう
困った人ですね

なっなんだよ
あの大ききチートかよ！
めぐみんが壊れちっまうぞ



んんっ
ぴちゃ...ぴちゃ...
ジュップ...んふっん...

へへ
エロイよ
めぐみん

こんな...
感じでいいですか？

ああ：
竿とかも
舐めて

ふあい...



んんん…
そうそう
そんな感じ

ん…はあはあ…
ぺろぺろ…ああんっ

チュツ…クチュ…んん
ふっう…んふ…

ああっ!
めぐみんの舌が気持ちよくて
もうでそう

ぺろぺろ…
いいですよ…んちゅ…
いっぱい出してください



でっでる
めぐみんの舌で
ああぐう!!

んおおお!!

あーん♡

ム

ポ

ポ

ポ

とっ
とっ
とっ

ふううう…：
めぐみんの舌
超絶気持ちよかった

えへへ
ありがとうございます
これで終わりにしますか？

まさか
あと20回は出せるぜ



そうだとポコチン丸を啜えながら
めぐみんも自分で
慰めればよりエロくみえるぜ

そういった
ものなんですか？

んっぶ

んぐ

んちゅ

んちゅ

言われるがままに自らの手で
一本筋に指を置き
割れ目から出てる
クリトリスを自慰し始めた

くっくそお
めぐみんがダストに騙されてると
分かっていても
この場から動くことが出来なかった
怒りの感情とは裏腹に
いちもつをしごいてる
己こそが最低なんだと
自覚しているからだ

ちばく
ちゅっちゅうう

んっ

んっ

おっおお
いいね
舌も絡んで
はあ：はあ…

ちんぷちゅぱ
じゅるる

ちゅっ
ちゅ

ちゅ



うおお
その吸い付き良いよ
あうう

ふぐ…!!
んんっ…んぐ
んむうんむう…!!
ううっ…!!

うっう…く
そのひよつとこフェラ
カズマにも
見せてあげたいよ
へへ

ふ
ぼ
ぼ

ん
ぶ

ズ
ガ

ガ
ガ

うっ…
めぐみんやっぱ才能あるよ
これならカズマも喜ぶぜ

んぐんぐん

んぐんぐん

んっ…んぶっ…
んぐんぐんうんぐ…

もっっっっ出そうだ

じゅぽ
ぽ

じゅぽ
ぽ



ふいー…
めぐみんの
ロマンコ最高!

ふごうう

ん?
だめだよ
ちゃんと飲まないとなね♪

んんっ
ごきゅごきゅ
ふううう…
まずいです

ドク
ドク
ドク
ドク

んん

んん

めぐみん
そろそろ
おれのおちんちん
欲しくなったんじゃない？

ポ
ス

え……

ほらほら
どうしたの
めぐみんのおまんこに
ポコチン丸
突き刺したいんでしょ

欲しいです…

ん？
良く聞こえなかったな
もう一度言っ

ぽっぽこちん丸が
欲しいです

ズクン

ズクン

かあ

わたしのおまんこを
あなたのおちんちんで
突き刺してください
うっ…

わあお
エロイね
百点満点だよ

鏡にはめぐみんが
ダストの膝に乗っかっている
姿が見える

あのでかいポコチン丸を
今から挿入するのか

オレは本当に
見てることしか
できないのか…

これじゃ

幼馴染みが不良に

寝取られたときと

一緒じゃないか

異世界に来ても

同じ思いをするなんて…



それじゃ
自分で入れてみようか

自分で…入れるんですか

そうだよ
鏡で確認できて
入れやすいでしょ
それにすぐエッチだ

はう…

ニハ

ニハ

ニハ

ニハ

カズマのためだよ
下の口で
ポコチン丸を啜えてあげてよ

うん…



はあうう！

うひっ
きつつい…

はいり…ましたよ

さすがに
全部は入りきら
ないか
動かして
おまんこを
広げてあげる
ね

ん

な
ん

ん
ん
ん
ん

ん
ん

あっあ：
まってください

まちませーん

はげしい...っ
お、おかしくなっ
ちやうよ!
んっ...んあっ!

気持ちいい...よ
くるの
きちやうのおお
おんん♥

あっ

んあな♥

イッ
グウ♥

ア
ニ
ハ

ああっイクっ...
イクうう♥

うっ!
めぐみん
締め付けすぎっ!

ポイ
ポイ

あああつ、んんん、
あ：イクツツ！イク
イクううううう！

うはっ
すげえー潮吹き



はあ：：うう：：
はあっはあ：：
はううんん

あちやーまた
失禁しちゃった

プル

あひっ
あっま

ちんちん
わんわん

プル



おい
めぐみん
なにほけちやってるの

あ……はあ……んん
もうだめです……
動けません

ハア
ハア

ガ
ン

キ
ッ
ッ

ア
ン

ガ
ン

まだ
始まり
だ
よ
めぐみん

ア
ン



あの体位じゃ
奥まで
入らないからね
いききに突っ込むね

ぐんぐん

みち
みち

あう

やっやだこれ
んん：あああ……！！

いん



そりゃー!

アッ!

ボコオ

ー

おおお
おふうううぐう...

ああ：暖かい
やっと根本まで入ることが
できたよ

ぐっぐるじい
んんおおおい

なまがよい!!!



めぐみん
どうだい
ポコチン丸を
奥まで突っ込まれた気分は

いぎいい
あっ！あっぐうう！

ぐるじいおいの
んんおおいお！

あ、あ

あ、あ

んっ
じっ

ゴッ

ゴッ

ハ

ン

ハ

ニ



めぐみんを
突く度に
お腹がぼこぼこって
膨らんで
すごいね

あっ…あぐ!!
んひいいい!!

こっこのわれじゃう…
赤ちゃんのお部屋が
ポコチン丸に
壊されちゃうのおお!!

くう…
もう出そうだよ
めぐみん
中にだすよ!!

おほおお

おっお

ゴッゴッ
ズ
ズ

ズ
ズ



ぐうっっ…くはっ!!

赤ちゃん!!
赤ちゃんの部屋に
びゅびゅって
のびゅって
入ってくるっ!!
熱い

びゅびゅ

びゅびゅ

びゅびゅ

びゅびゅ

んんん



ふう
でた
めぐ
ポコ
フイ
形を
変え
てあ
げな
いと
ね

だっ
ポコ
なっ
ガバ
まん
こに
なる
のお

ズ
リ
ュ

ゴ
ク

ゴ
ク

ハ
ッ

ト
ト
心
心

ハ
ッ

ゴ
ク

ゴ
ク

ゴ
ク



めぐみんが
赤ちゃんちゃん
言うから
孕ましてあげたくなくなっちゃったよ

だっだめ
ここは好きな人の
子種しか
いれちゃ
駄目な部屋なんです

あれ？
めぐみん知らないの？
孕んだら
おっぱい大きくなるんだよ？

へ？
本当ですか？

ちゅぽ

本当本当
サキュバスになりたいなら
孕んでおっぱいミルク
出すようにならないと
カズマが振り向いてくれないよ

でも…でも…

孕まして
あげるからねっと!!

はぎいい!

あああつ
さつきより
ふかいよおお!

ズ
グ

ああ
この体位は
種付けプレスって言って
カズマに教えて貰ったんだ

ビクッ

あう



カズマ直伝の体位は
オレも初めて
やったけど
これは中々
気持ちいいね！
征服感たまらないよ

ふああっ
凄いです
これええああっ！

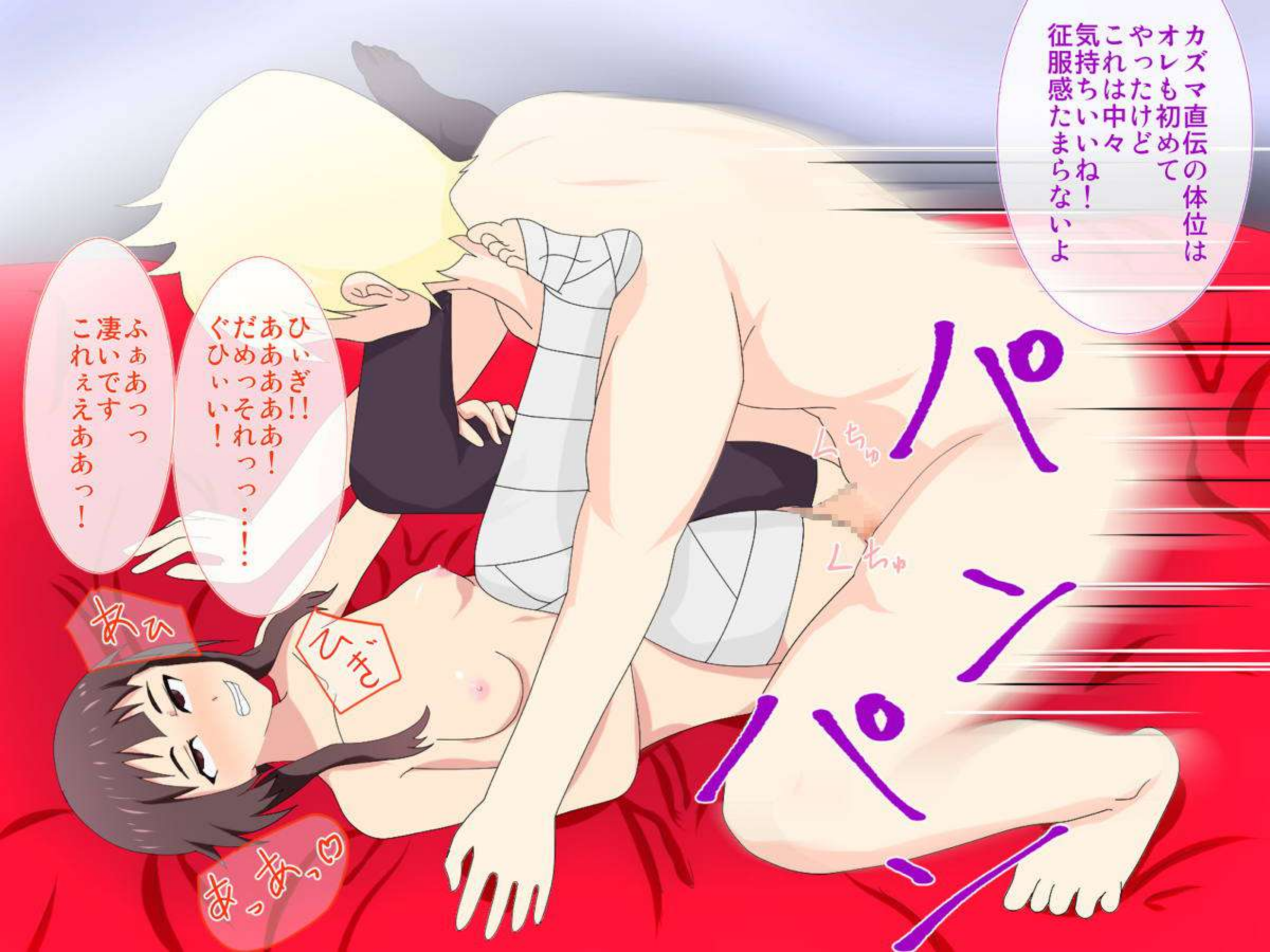
ひいぎ!!
あああ!!
あめっ!!
ぐだひい!!

パ
ン
ン

あひ

あひ

あっ♡



ダストのやろう
めぐみんを
確実に孕ませる気だ



しかもオレが
教えた体位を使っ
て
くそ！くそお！！

オレの赤ちゃん
めぐみんよ

あっ♡

いやあ！
だめっ！
孕みたくない！！

あんの♡

そんなこと
言っても
子宮がオレの子種
欲しい欲しいって
パクパクしてるよ

ズグズグ

してない
してないいいいい！！

あ
あ♡

あ
あ♡

あ
あ♡

あ
あ♡

ほら！
こうやって
突く度に
うれしが
つってる
じゃん

あき

ひき

あき

あき

んほお
おおお
おおお
ひぎい
いいい！

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ



絶対に孕ましてやる！

孕ましてやるからな
めぐみん！

やだっあ
やだああ

はっはう
孕みたくたい
赤ちゃんいらぬいい

♡♡

♡♡

♡♡

ハッハッハッ
ハッハッハッ
ハッハッハッ





はあはあ...
かなり搾り取られちゃったな
バニルから貰った薬の効果は
まだ持続してれば良いけど

はんあはあ...

ぐっ
ぷっ
ぷっ
ぷっ
おっ

うわあ
我ながら凄い出たよ
これは妊娠確定だね

ううう...
受精しちゃったよお

へへへ
安心しなよ
孕んじゃっても
ウイズさんの
店に行けば
なんとかなるから

それは
本当ですか？

本当本当
(知らないけどw)

ポ
7

ポ
ポ
ポ

ひく

ひく



めぐみんも
精子ぴゅっぴゅっ
中に出されて
気持ちよかったでしょ

ん…

だから何回も
中に出してあげるからね

これ以上
中に出されたら
本当に孕んじゃう

今まで
何十回と中だしをしたのに
今更そんな事
心配しなくても
良いんだよ

でも





あん!

ビッ
ツ

と
!!

ス

イ

ホラホラ
好きなんですしょ
ポコチン丸
好きなんですしょ

あううう
またきたああ
ポコチン丸だめええ！

あッ

あッ

アッ
アッ
アッ

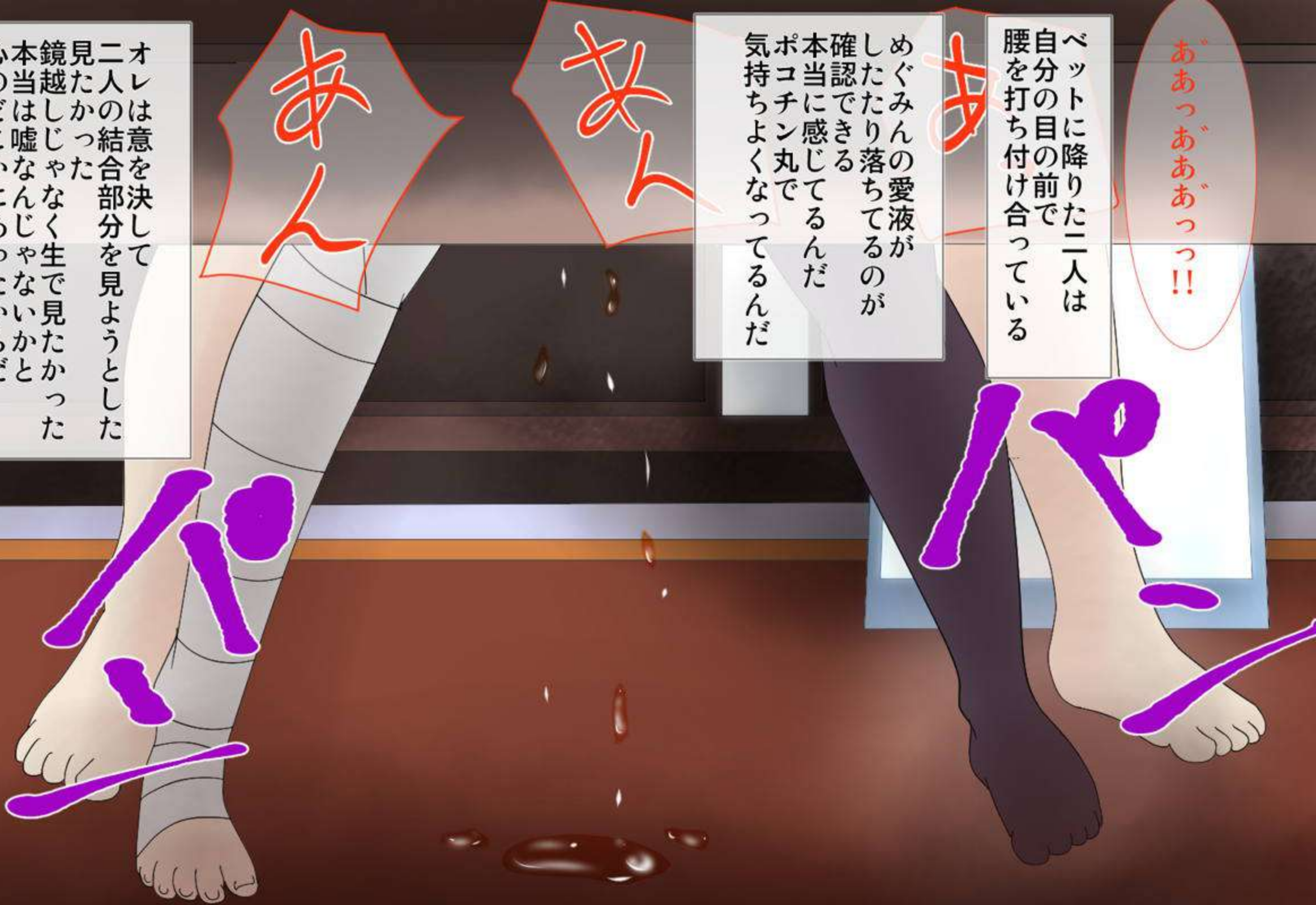
アッ
アッ
アッ

あぁっあぁっ!!

ベットの降りた二人は
自分の目の前で
腰を打ち付け合っている

めぐみんの愛液が
したり落ちてるのが
確認できる
本当に感じてるんだ
ポコチン丸で
気持ちよくなってるんだ

オレは意を決して
二人の結合部分を見ようとした
見たかった
鏡越しじゃなく生で見たかった
本当は嘘なんじゃないかと
心のどこかにあったからだ



夢じゃなかった
当たり前だ
デカチンポが
めぐみんの小さな穴に
出たり入ったりと
おまんこをめぐり上げている

ズッ

ズッ

んああっ
うっんんっ
くうううう!

んっ

んっ

んっ

オラオラ
気持ちいいんだろ
ポコチン丸に突かれて
処女の時は
あんなに泣き叫んでたのに
今では
アヘアへしてやがって
この淫乱女!

1p
2p

3p
4p

お
B
T

お
B
T

んああ!
だつて:んん!
気持ちいいんだもん
マンコが気持ちいいんだもん

すっつけえ…
こんな気持ちよかったの
初めてだよ
めぐみん

あっ…はあん♥

んん…すぎよいい♥

きもひいいい…♥

わく

わく

プル プル

ガッ ガッ



ポコチン丸はどくんどくと
脈をうち
めぐみんの卵子めがけて
精子を放出し続け
隙間からは行き場を失った
精子が溢れ出ていた

ドクン

クン

キュン

ドクン

あんっん
もうお腹いっぱいです♡

栓を抜いた様な
ブボと音を出し
おまんこの穴から
精子が溢れ出てきた
このままでは顔面に
精子が降り注ぐこと
になる
本来なら
容易に避けられる精
子
なのにはそれが出来
なかった
オレにはそれが出来
なかった
めぐみんのおまんこ
から
排出される精子が美
しく見えたのだ

あっううう！

ボ

ボトボトとおまんこから
滝のよう流れ出た
精子は案の定
オレの顔めがけて
降り注いだ

情けないことに
オレは大切な仲間を寝取った
相手は精子をかけるに
快感で射精してしまっただが

うっう……

ゴビゴビ

ポト

ポト

ポル

ポル

ポル

ゴビゴビ





めぐみん安心しなよ
ウイズさんの店には
何でもあるんだから
孕んでも解決できるって

フット

トッ

マンコに力を入れ
大きく広がった膣から
どろどろと精子が溢れ出来た

はあ……っ
はあ……んんっ
早く……んん……
精子を掻き出さないと……

ニエ
ゴ
ゴロ……

ぶるぶる：と
めぐみんの体が震えた

あれ？
もしかして
精子を出しているとき
イッたの？

いってません…
んんふう…

めぐみんは
嘘が下手だね
でも今のめぐみんエロイよ

本当ですか？



これならカズマも
喜んでくれるね

今の私
そんなにエロイですか？

ほら見てよ
また勃起しちゃったよ

あっ……

もう一回いいよね

でも……

ズ
ー



めぐみんは
カズマの事が
そんなに好きなの？

私はカズマの事
好きですよ

それじゃ
ほこちん丸と
カズマ
どっち選ぶの？

ドキ

ドキ

それは……



やあ

もうやめてくれない！
何も聞きたくない！

あ

あん♡

異世界に來ても
寝取られるなんて
こんな事が起きるなら
異世界なんかにか
来なければ良かった

は、人♡

ギ

ハ

ニ

人は

ミ

ハ

ギ

ハ

ギ

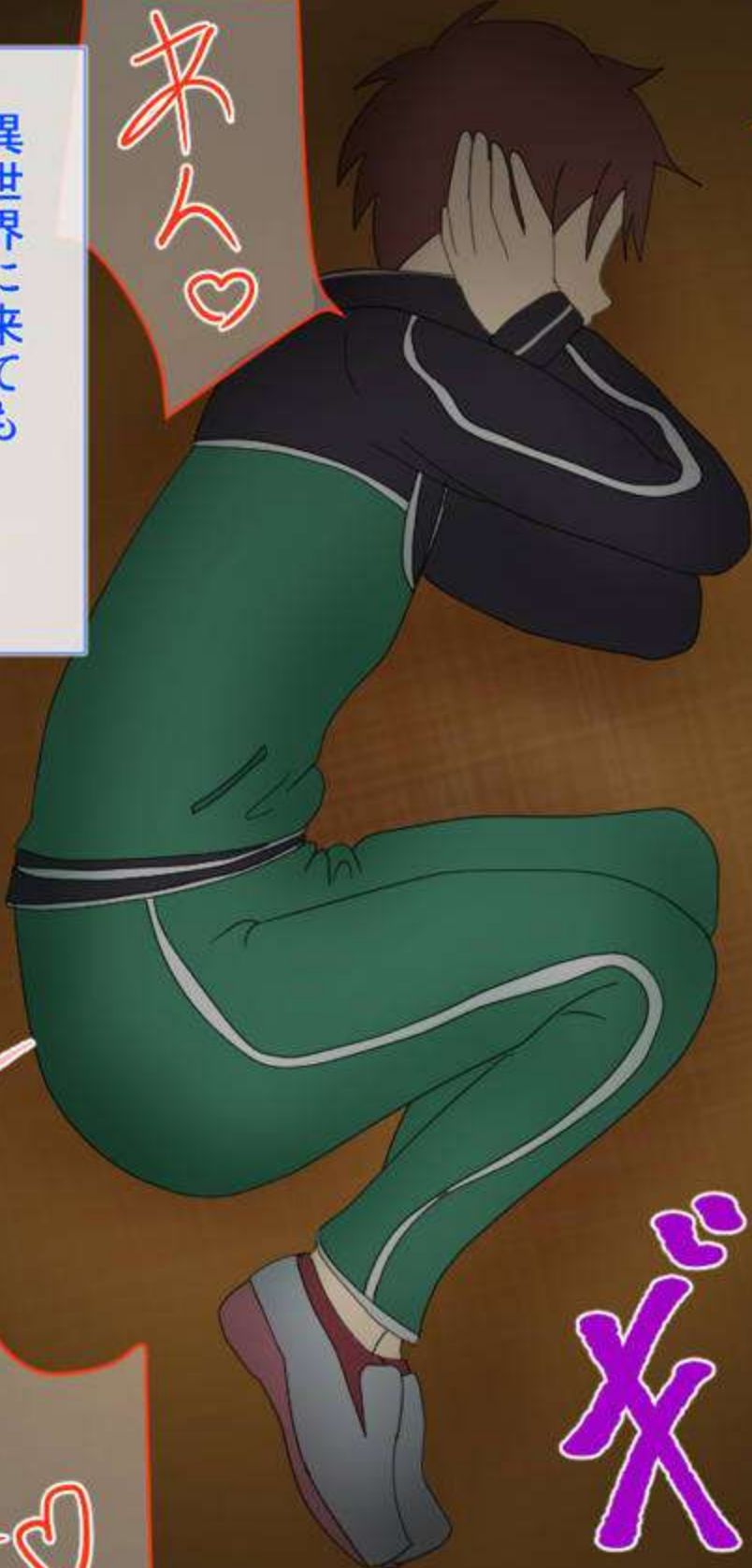
ハ

は、人♡

♡あ♡
♡あ♡

ギ

ミ



―数時間後―

はうふー！：
薬の効果は
もうなくなっ
たか
めぐみんは
意識なくな
っちゃったし
風呂にでも
入るかな

地獄の時間が終わった
ダストは部屋から出て行き
部屋はシーンと静まり返っていた
ダストが言っていた通り
めぐみんはいきすぎて
意識がないのかもしれない

地獄の部屋から
でるチャンスだ


オレはめぐみんに
気付かれない様に
ベットから這い出た

ベツトに目をやると
すやすやと寝息を立ててる
めぐみんの姿があり

周りには
オレが開発した
避妊具が散乱してる

ごめんな
めぐみん：
オレがもっと
しっかりしてたら
こんな事には
ならなかった
んだろうな……



A woman with dark hair is lying on her back on a red surface, possibly a bed or a floor. She is wearing a dark, possibly black, top. Her eyes are closed, and she has a somewhat distressed or unconscious expression. Her right hand is resting on her chest. The surface she is lying on is covered with several pieces of crumpled, light-colored paper. A lit cigarette is visible on the surface near her right hand. The overall scene is dimly lit, with a strong red hue from the surface she is lying on.

なぜか
意識が薄れてきたが
精神的なショックが
大きかったのか

どうせなら
ショック死で
この世とおさらばし
女神に
来世は寝取られない
幸せな人生にしてくれと
願いを乞うか

GAME OVER

あんん
れん
……
俺のベツト？

隣に居るのは
女の子……？



目を覚ますと
そこには
サキユバスの女の子が
隣に寝息を立てていた

ふふ
にに
やや

す

す



あれは全部夢だったのか
しかし、お願いした夢とは
店にお願ひした夢とは
まったく違う
事情を聞くべく
悪魔っ子を起こそう

おーい
おきろー
なんで俺のベットで
ねてるんだよ
アクアが来たら
今度は本当に消されちゃうぞ

んんん...

ふええ
お客さんは寝取られ
希望じゃなかったんですか？

俺はトラウマもちで
寝取られ属性なんて
もってないぞ

はうう
すみません
ダストさんと
カズマさんの夢を
間違えましたあ

ダストと取り違えた
ってことは
あいつの夢を
俺は見せられたわけか

すみません
お客さん

俺はトラウマを
見せられたんだ
謝って済むと
思うなよ



ふええ
なつなにを
するんですか!?

決まってるだろ
体で償っても
貰うんだよ

だつたんです!
私はサキュバスで
生気を吸い取り
最悪の場合には
死ぬことになります!

そうか
だが死ぬのはなれて
いる
というわけで股を開くのだ!

ふええ!

ふえええ
やめてください
お客しやまあ
他の事は
なんでもしますからあ

ん?
なんでも?

はい
なんでもします

それじゃ
セックス
してもらおうか

ふええええ!!
変わっていませんよ!?

俺が
いつセックス
しようなんて言った
体で払わせるとした
言っていないが

そっそんなあ

か
い
お
あ

そりゃあ！

いついたいいい！

おほ
処女だ
たのね
サキュバ
スなの
に
どおり
で
拒絶
する
わけ
だ

ふええええん
初めはええん
好きめな人
に
捧げられた
の
に
だ

ア
チ

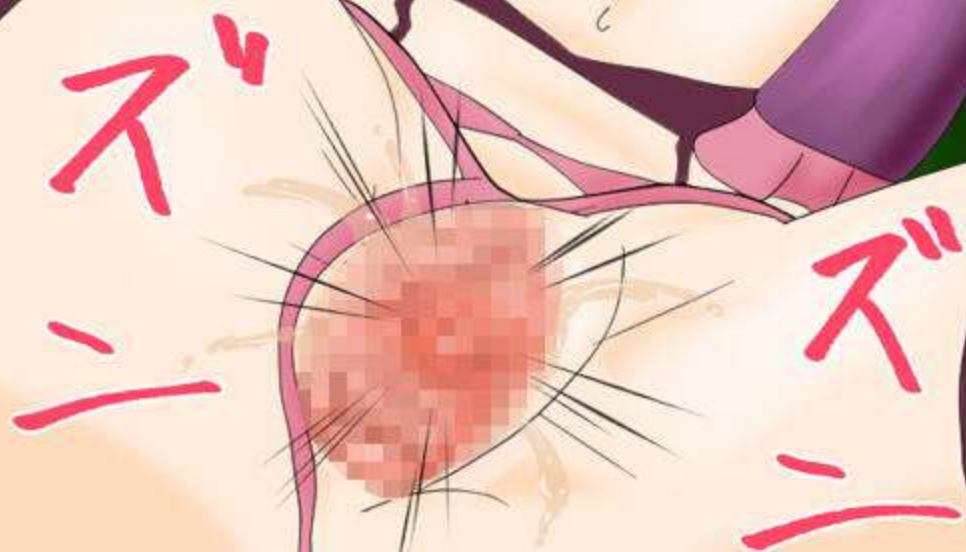


うおおお
気持ちいい
サキュバースまんこは
人間とは一味も二味も
違うな

ふえっ
ふえっ
痛いですが
抜いてください……

そんなに
痛いのか？

ふいたえんのお



俺は気持ちいいぞ！

パ
ン
パ
ン

うわあああ
この人は悪魔です



んん？
痛いと言ってる
わりには
随分と濡れているが
もしかして
犯されて気持ちよく
なってるんじゃないか？

ちっちがいます
これは勝手に
はあうん

ホレホレ
本当は気持ちいんだろ？

ああうう
あんん！

ズ
ズ
コ
コ



だいぶ
サキュバスらしい腰使いに
なってきたんじゃないか？

あっはあはあ
おん：
お腹がジンジンして
なにかくるうん

俺もそろそろ
出そうだ

ズ
ブ
ズ
ブ

中に出すぞ

だめ
中に出したら
赤ちゃん生まれちゃうよ

孕め！孕め！

いやあああああ！





いくううううう!!

ぐっうう!

ん

ぐん

サキュバスの
初イキ初生中だし
異世界に来て
本当によかった

はあはあ…
もうお嫁さん
なれないよお

ドクン
ドクン



あつあの
私とHして
平気なんですか

おっ
レイプ犯に対して
やさしいね

それは：
私が原因でしたし
それにお客様に
死なれたら困ります

ふーん
そう言うもんかね

ほら見て
まだこんなに元気だし
心配する必要はない

わわっ
すごいですう
一般人なら
あの世生きなのに

俺がニートだった頃は
一日に10回
オナニーしてたからね
これくらいは平気だ

はあ…
ニートと言う
職業はすごいんですね

…うん
まあ…
そうだね

と、言うわけで
あと5回くらい
セックスしようか

ええええええ!!

おわい





































